

第26回 花巻市景況調査結果

(平成28年7月～9月期)

花巻市景況調査

花巻市内中小企業 100社を対象として4半期ごとに調査を実施。今回の回収率は92%。

DI値・・・「好転」「増加」の割合から「悪化」「減少」の割合を差し引いた数値。DI値プラスは「好転」、マイナスは「悪化」を表す

- ▶ 「業況判断DI 全産業平均 2.9ポイント改善」
- ▶ 「売上額DI 1.1ポイント悪化」

業況判断DI ▲24.0(全国平均▲18.2)

花巻市の業況判断DIは、今期全産業平均でマイナス幅が2.9ポイント縮小(▲26.9→▲24.0)した。小幅であるが2期連続の改善となっている。

業種別に見ると、建設業が5ポイントマイナス幅が拡大し(0→▲5)やや悪化を示しているが、他業種では改善か横ばいを示している。

来期予想は、製造・小売は好転、その他業種は悪化を予想している。

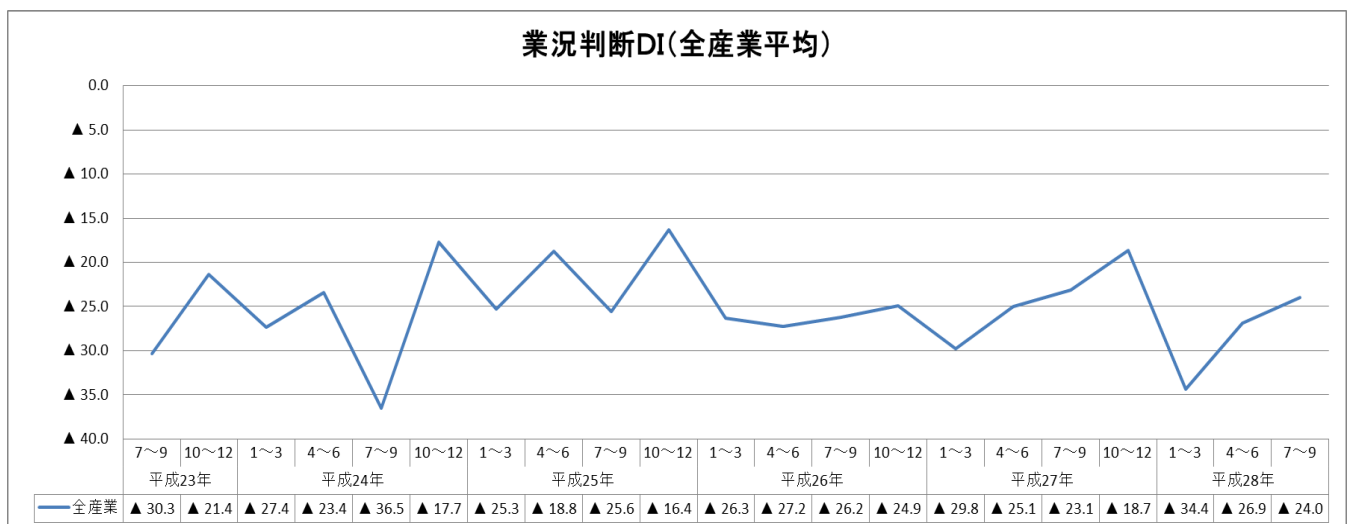
全国の調査結果では、全産業平均の業況判断が1.3ポイント増(▲19.5→▲18.2)となり、3期ぶりに上昇した。

全国の地域別状況では、北海道、東北、関東、中部、近畿でわずかに悪化し、中国、四国、九州・沖縄で改善している。

業種別に全国値と比較すると、当市の卸売業、小売業が10ポイント以上低い水準となっている。

業況判断(前期比)		平成23年		平成24年				平成25年				平成26年				平成27年				平成28年			前期増減	来期予想	
年	月期	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
製造業		▲33.3	▲27.8	▲16.7	▲22.2	▲27.8	▲16.7	▲16.7	▲16.7	▲11.1	▲11.1	▲16.7	▲22.2	▲5.6	▲5.6	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲16.7	▲22.2	▲16.7	▲16.7	→	0.0	▲5.6
建設業		▲20.0	0.0	▲5.0	▲10.0	▲20.0	▲15.0	▲25.0	10.0	▲10.0	0.0	▲5.0	▲10.0	▲5.0	▲15.0	▲20.0	▲10.0	▲20.0	▲20.0	▲40.0	0.0	▲5.0	↘	▲5.0	▲15.0
卸売業		▲37.1	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲22.2	▲11.1	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲33.3	▲44.4	▲33.3	↗	11.1	▲55.6
小売業		▲22.2	▲51.4	▲48.6	▲51.4	▲51.4	▲45.7	▲51.4	▲37.1	▲45.7	▲42.9	▲60.0	▲37.1	▲37.1	▲42.9	▲40.0	▲48.6	▲40.0	▲40.0	▲48.6	▲40.0	▲37.1	→	2.9	▲31.4
サービス業		▲38.9	▲16.7	▲33.3	0.0	▲27.8	11.1	▲22.2	▲16.7	▲16.7	16.7	▲5.6	▲22.2	▲38.9	▲16.7	▲33.3	▲33.3	▲22.2	▲5.6	▲27.8	▲33.3	▲27.8	↗	5.6	▲33.3
全産業		▲30.3	▲21.4	▲27.4	▲23.4	▲36.5	▲17.7	▲25.3	▲18.8	▲25.6	▲16.4	▲26.3	▲27.2	▲26.2	▲24.9	▲29.8	▲25.1	▲23.1	▲18.7	▲34.4	▲26.9	▲24.0	→	2.9	▲28.2

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。



売上額DI ▲24.5（全国平均▲17.9）

売上額DIは、全産業平均で1.1ポイントマイナス幅が拡大(▲23.4→▲24.5)した。

業種別では、製造業と卸売業が20ポイント以上悪化し、製造業では33.3ポイントマイナス幅縮小と著しい改善(▲44.4→▲11.1)を示している。

サービス業は11.1ポイント改善、小売業はわずかに悪化(▲2.9)となっている。

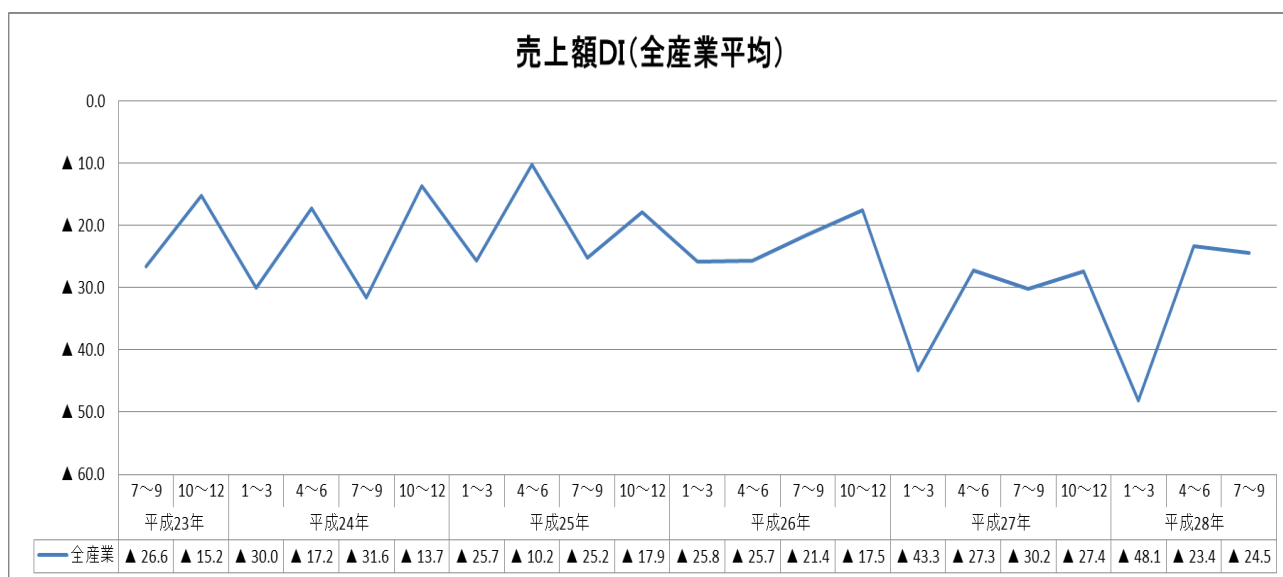
来期予想では、製造業、小売業、サービス業が改善を予想しているが、建設業、卸売業は悪化を予想している。

全国の調査結果では、全産業平均1.4ポイントマイナス幅が縮小(▲19.3→▲17.9)している。業種別に見ても製造業でわずかに悪化、非製造業がわずかに好転している。

業種別に全国値と比較すると、当市小売業が18.7ポイント(全国▲27.0 当市▲45.7)、卸売業が16.9ポイント(全国▲16.4 当市▲33.3)低い状況となっている。

年	平成23年		平成24年				平成25年				平成26年				平成27年				平成28年			前期増減	末期予想	
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
製造業	▲44.4	▲22.2	▲22.2	▲22.2	▲27.8	5.6	▲33.3	5.6	▲16.7	0.0	▲5.6	0.0	0.0	11.1	▲33.3	▲5.6	▲38.9	▲22.2	▲27.8	▲44.4	▲11.1	↗	33.3	▲5.6
建設業	10.0	▲5.0	▲15.0	▲15.0	▲15.0	▲20.0	▲5.0	5.0	0.0	▲5.0	▲5.0	▲5.0	5.0	0.0	▲15.0	▲10.0	▲5.0	▲5.0	▲50.0	15.0	▲10.0	↘	▲25.0	▲25.0
卸売業	▲42.9	22.2	▲33.3	▲11.1	▲44.4	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲44.4	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲33.3	▲33.3	▲44.4	▲55.6	▲11.1	▲33.3	↘	▲22.2	▲44.4
小売業	▲22.2	▲48.6	▲51.4	▲54.3	▲48.6	▲48.6	▲45.7	▲17.1	▲42.9	▲45.7	▲68.6	▲51.4	▲28.6	▲48.6	▲57.1	▲48.6	▲62.9	▲54.3	▲57.1	▲42.9	▲45.7	→	▲2.9	▲40.0
サービス業	▲33.3	▲22.2	▲27.8	16.7	▲22.2	5.6	▲11.1	▲11.1	▲33.3	5.6	▲5.6	▲27.8	▲50.0	▲16.7	▲55.6	▲38.9	▲11.1	▲11.1	▲50.0	▲33.3	▲22.2	↗	11.1	▲16.7
全産業	▲26.6	▲15.2	▲30.0	▲17.2	▲31.6	▲13.7	▲25.7	▲10.2	▲25.2	▲17.9	▲25.8	▲25.7	▲21.4	▲17.5	▲43.3	▲27.3	▲30.2	▲27.4	▲48.1	▲23.4	▲24.5	→	▲1.1	▲26.3

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。



経常利益DI ▲28.5 (全国平均▲24.0)

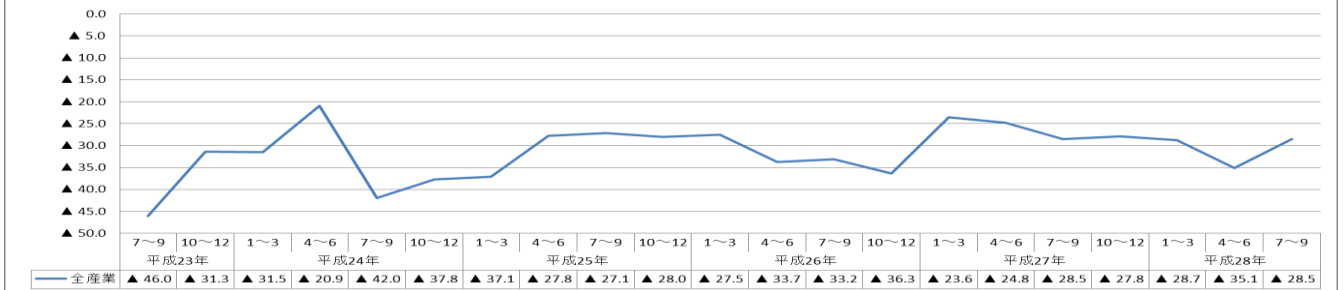
経常利益DIは、全産業平均でマイナス幅が6.6ポイント縮小(▲35.1→▲28.5)した。
業種別では、卸売業が横ばいで、他の業種はいずれも好転している。
来期予想は、製造業、卸売業で改善を予想している。その他業種はやや悪化を予想している。
全国値では、経常利益DI前期差0.1ポイント増(▲24.1→▲24.0)でほぼ横ばいである。

経常利益DI(前年同期比)

年	平成23年		平成24年				平成25年				平成26年				平成27年				平成28年			前期増減	来期予想	
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
製造業	▲50.0	▲33.3	▲11.1	▲38.9	▲33.3	▲33.3	▲11.1	▲22.2	▲27.8	▲22.2	▲16.7	▲33.3	▲33.3	▲27.8	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲16.7	▲11.1	▲27.8	▲16.7	↗	11.1	▲11.1
建設業	▲40.0	▲30.0	▲20.0	5.0	▲25.0	▲40.0	▲20.0	▲10.0	▲15.0	▲25.0	▲25.0	0.0	5.0	▲5.0	0.0	▲20.0	▲5.0	▲10.0	▲20.0	▲35.0	▲30.0	↗	5.0	▲35.0
卸売業	▲45.7	▲11.1	▲33.3	▲11.1	▲55.6	▲44.4	▲66.7	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲11.1	▲11.1	▲33.3	▲22.2	▲22.2	▲22.2	▲22.2	→	0.0	0.0
小売業	▲44.4	▲60.0	▲54.3	▲48.6	▲57.1	▲60.0	▲60.0	▲45.7	▲37.1	▲42.9	▲51.4	▲62.9	▲48.6	▲60.0	▲45.7	▲48.6	▲54.3	▲51.4	▲51.4	▲51.4	▲45.7	↗	5.7	▲48.6
サービス業	▲50.0	▲22.2	▲38.9	▲11.1	▲38.9	▲11.1	▲27.8	▲27.8	▲22.2	5.6	0.0	▲38.9	▲44.4	▲44.4	▲38.9	▲33.3	▲27.8	▲38.9	▲38.9	▲38.9	▲27.8	↗	11.1	▲33.3
全産業	▲46.0	▲31.3	▲31.5	▲20.9	▲42.0	▲37.8	▲37.1	▲27.8	▲27.1	▲28.0	▲27.5	▲33.7	▲33.2	▲36.3	▲23.6	▲24.8	▲28.5	▲27.8	▲28.7	▲35.1	▲28.5	↗	6.6	▲25.6

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

経常利益DI(全産業平均)



資金繰りDI ▲19.9 (全国平均▲13.7)

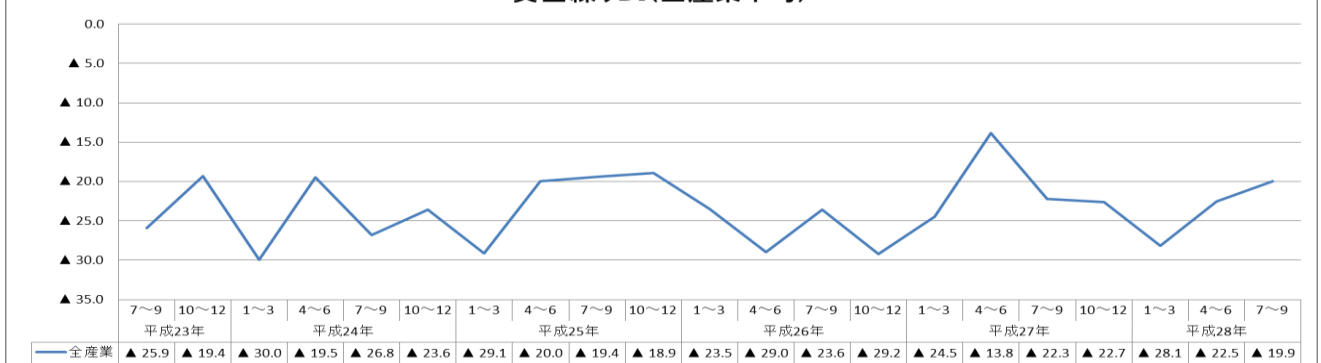
全産業平均で2.5ポイントマイナス幅が縮小(▲22.5→▲19.9)した。
業種別に見ると、製造業が悪化しているが、他の業種は改善・横ばいを示している。
来期予想では、製造、建設、小売は好転を予想しており、卸売業は横ばい、サービス業のみ悪化を予想している。
全国値では、全業種平均前期差0.2ポイントプラスと、ほぼ横ばいとなっている。

資金繰りDI(前期比)

年	平成23年		平成24年				平成25年				平成26年				平成27年				平成28年			前期増減	来期予想	
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9			
製造業	▲27.8	▲22.2	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲5.6	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲27.8	▲22.2	▲22.2	▲22.2	5.6	▲16.7	▲22.2	▲11.1	▲16.7	▲22.2	↘	5.6	▲11.1
建設業	▲20.0	▲15.0	▲15.0	▲10.0	▲5.0	▲25.0	▲25.0	▲10.0	▲10.0	▲10.0	▲5.0	▲5.0	5.0	▲20.0	▲5.0	▲10.0	▲10.0	▲15.0	▲20.0	▲20.0	▲10.0	↗	10.0	0.0
卸売業	▲37.1	0.0	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲33.3	▲44.4	▲44.4	▲55.6	▲33.3	▲44.4	▲22.2	▲11.1	▲22.2	▲33.3	▲22.2	▲22.2	▲22.2	→	0.0	▲22.2
小売業	▲22.2	▲42.9	▲51.4	▲42.9	▲45.7	▲48.6	▲42.9	▲34.3	▲25.7	▲40.0	▲45.7	▲34.3	▲28.6	▲42.9	▲28.6	▲31.4	▲45.7	▲37.1	▲42.9	▲31.4	▲28.6	→	2.9	▲22.9
サービス業	▲22.2	▲16.7	▲27.8	0.0	▲16.7	5.6	▲22.2	▲22.2	▲16.7	11.1	▲11.1	▲22.2	▲38.9	▲16.7	▲44.4	▲22.2	▲16.7	▲5.6	▲44.4	▲22.2	▲16.7	↗	5.6	▲27.8
全産業	▲25.9	▲19.4	▲30.0	▲19.5	▲26.8	▲23.6	▲29.1	▲20.0	▲19.4	▲18.9	▲23.5	▲29.0	▲23.6	▲29.2	▲24.5	▲13.8	▲22.3	▲22.7	▲28.1	▲22.5	▲19.9	→	2.6	▲16.8

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

資金繰りDI(全産業平均)



従業員DI ▲3.0(全国平均▲3.4)

従業員数は、全産業平均で3.0ポイント減少(▲5.9→▲8.9)している。産業別にみると、建設業が15ポイント減少、製造業で5.6ポイント減少している。サービス業11.1ポイント増加、建設、小売業は10ポイント程度減少した。

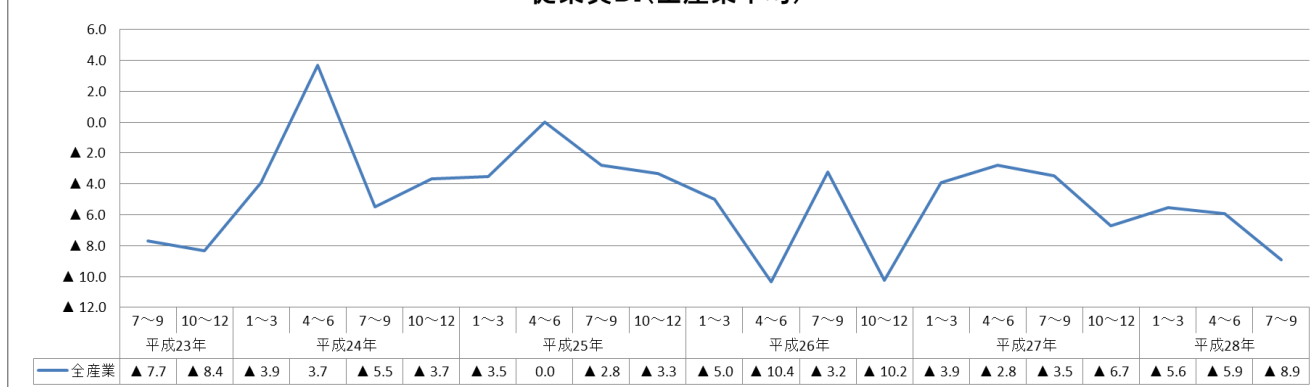
全国調査の従業員DIは、全産業ベースで前期▲2.6→今期▲3.4とマイナス幅が拡大し従業員の減少傾向を示した。(従業員数過不足DI値もマイナス幅が拡大、不足感増加を示した)

従業員DI(前年同期比)

年	平成23年		平成24年				平成25年				平成26年				平成27年				平成28年			前期増減	末期予想		
	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9				
製造業	▲22.2	▲27.8	▲27.8	▲11.1	▲22.2	0.0	▲5.6	▲5.6	0.0	▲5.6	▲11.1	▲5.6	▲5.6	▲11.1	▲16.7	▲5.6	0.0	▲11.1	▲16.7	▲11.1	▲16.7	▼	▲5.6	▲11.1	
建設業	▲5.0	0.0	0.0	10.0	▲5.0	▲10.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲10.0	▲5.0	▲15.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	▲10.0	▲25.0	▼	▲15.0	▲15.0	
卸売業	0.0	0.0	11.1	11.1	▲11.1	▲22.2	▲11.1	0.0	▲11.1	▲11.1	▲11.1	▲22.2	0.0	▲22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	→	0.0	11.1
小売業	0.0	▲2.9	▲2.9	2.9	▲5.7	2.9	▲11.4	0.0	▲2.9	0.0	▲2.9	▲2.9	0.0	▲2.9	▲2.9	▲2.9	▲5.7	▲5.7	0.0	▲8.6	▲2.9	↗	5.7	▲2.9	
サービス業	▲11.1	▲11.1	0.0	5.6	16.7	11.1	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	▲11.1	▲5.6	0.0	0.0	▲5.6	▲16.7	▲16.7	▲11.1	0.0	0.0	→	0.0	0.0	
全産業	▲7.7	▲8.4	▲3.9	3.7	▲5.5	▲3.7	▲3.5	0.0	▲2.8	▲3.3	▲5.0	▲10.4	▲3.2	▲10.2	▲3.9	▲2.8	▲3.5	▲6.7	▲5.6	▲5.9	▲8.9	→	▲3.0	▲3.6	

※前期差±3ポイント以内は横ばい(→)としている。

従業員DI(全産業平均)

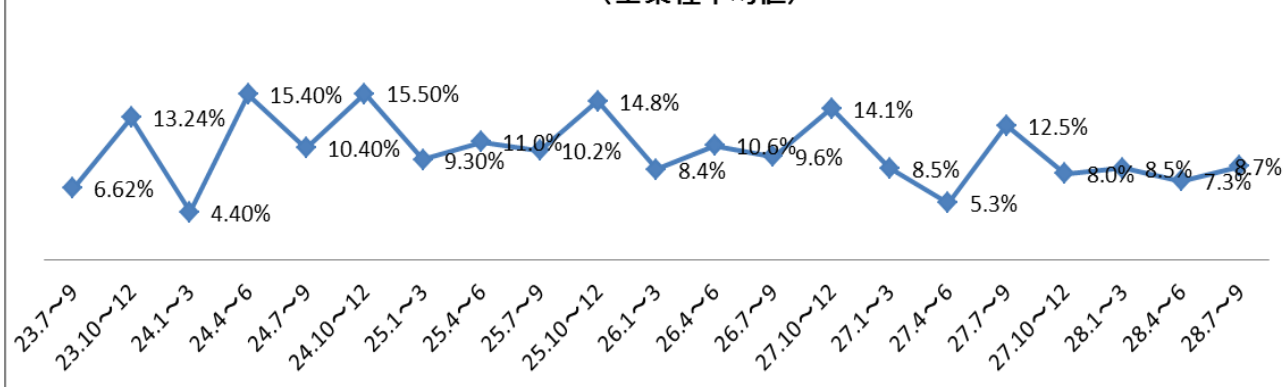


■設備投資動向

- ・今期設備投資を実施した企業の割合は、8.7%（前期7.3%）と1.4ポイント増加した。
- ・来期設備投資を計画している企業の割合は9.8%であり、更に増加する見込み。

17.5%で前期より0.7ポイント増加している。来期見通しは1.1ポイント減少する見通し。

設備投資実施状況の推移
(全業種平均値)



■直面している経営上の問題点

建設業	1位	官公需要の停滞	25%	卸売業	1位	需要の停滞	24%
	2位	民間需要の停滞	18%		2位	仕入単価の上昇	19%
	3位	請負単価の上昇難	16%		2位	大企業進出による競争激化	10%
製造業	1位	需要の停滞	22%	サービス業	1位	利用者ニーズの変化	24%
	1位	原材料価格の上昇	22%		2位	需要の停滞	22%
	3位	生産設備の不足・老朽化	17%		3位	人件費以外の経費増加 材料価格の上昇	16% 16%
小売業	1位	購買力の他地域流出	25%				
	2位	需要の停滞	16%				
	3位	消費者ニーズの変化	15%				

- ・全国調査における経営上の問題点の順位は以下の通り。

	1位	2位	3位
建設業	官公需要の停滞	民間需要の停滞	従業員確保難
製造業	需要の停滞	生産設備の不足・老朽化	製品ニーズの変化対応
小売業	需要の停滞	大中型店との競争激化	消費者ニーズに変化
卸売業	需要の停滞	販売価格の低下・上昇難	大企業進出による競争激化
サービス業	利用者ニーズの変化	需要の停滞	従業員の確保難

- ・地域別（東北）

	1位	2位	3位
建設業	官公需要の停滞	民間需要の停滞	従業員の確保難
製造業	需要の停滞	製品ニーズの変化対応	生産設備の不足・老朽化
小売業	大中型店との競争激化	購買力の他地域流出	需要の停滞
卸売業	需要の停滞	従業員の確保難	販売単価の低下・上昇難
サービス業	需要の停滞	利用者ニーズの変化	従業員の確保難